

平成30年度 第2回（通算第24回）理事会議事録

日 時：平成30年6月10日（日）13:00～16:00

場 所：あじさい会館4F福祉団体室（れんきょう事務所）

出席者：理事 鈴木、古山、平柳、大石、秋山、町田、島森、松原、榛澤、木村、
加賀谷、羽田
事務局 座間、安部

◎会議成立要件確認と議事録署名人

理事数 13名 出席者12名 書面表決 無し。 代理人委任 片岡理事

議長 鈴木会長 議事録署名人 大石・加賀谷両理事

【報告事項】

1. 平成30年度、市の・委託事業「障害者週間のつどい」について
音楽会の出演者はトロンボーンソリストの鈴木加奈子氏に決定した旨を報告。
2. 情報発信サイト『さーくる』運営状況について
配布資料により説明。
3. にっしれん福祉事業実績報告について
配布資料により説明。
4. 障害福祉施策見直し意見交換会について
次の通り意見が出た。
ア、市重度障害者等福祉手当が減額になるのは障がい者にとってたいへん困る。れんきょうとして、署名活動などを行って反対を表明すべき。
イ、経済が右肩上がりでない今、見直しは認めざるを得ない。但し、その際に障がいの重さ（1級、2級・・・）で施策に差をつけることは反対していく。
ウ、「必要な人に必要な福祉サービスを」の視点で所得制限の考えを導入すべきだが、市側は実務上難しいと言っている。
エ、今回の見直しについて、会議に出ていない皆さんにその趣旨を良く分かってもらう必要があり、れんきょうとして、その趣旨をPRする任を負うべき。
◇「わ」の8月1日号にて本件を取り上げ、執筆担当は大石理事になっている。
オ、入浴サービスの提供回数が増えるのはたいへん結構。

5. 新成人を祝う会について

本件に関する社会福祉協議会の助成が決定した旨、その結果、既に、11月の第5回理事会にて決議された通り、特別後援の位置づけで25,000円+α（プログラム代相当）の寄付を行うこととする。

6. 会計より

賛助会員も含め全会員より平成30年度会費が納入された旨の報告。

7. 事務局より

①市・社会福祉功労者表彰について

該当者無しで決定。

②後援事業について

やまびこ会の講演会、作品展に、並びに「さがみハート展」に後援することを了承。

③夏季受託販売について

販売協力を要請。

④相模原地区障害児・者作品写真開会式について

会長が出席することとした。

⑤「共に支えあい生きる社会共生社会実現プラススポーツ普及啓発事業」について資料により説明し、会長が実行委員になった旨及び会計業務を5万円で受託して旨を報告。

⑥役員派遣関係団体等の会議報告について

ア、福祉有償運送運営協議会 5/24 町田理事

イ、子ども子育て会議 6/8 松原理事

【議決事項】

第1号議案 役員選任の件

会長鈴木秀美、副会長羽田彌、会計担当理事古山高は継続で決定。副会長のもう一人、事務局長については、協議したが決まらず当面空席とすることに決定。

【討議事項】

第1号議案 平成30年度理事会開催日程の件

協議の結果、以下の通り決定。

7月9日（月）、9月3日（月）、11月5日（月）、1月21日（月）、

3月11日（月）

開催時間は19時開始とし、2時間とする。会議の効率化のために極力協議する内容を事前に明確にする。そのために資料の事前送付に心がける。

第2号議案 平成30年度各事業・業務役割分担の件
別紙のとおり決定した。なお、「平成30年度障害者週間のつどいイベント」並びに「創立30周年記念事業」の記念誌発行、講演会等開催両事業についてそれぞれ実行委員会を設置すること、そのメンバーについても決定した。

第3号議案 公明党市議団との政策懇談会について

- ①出席メンバー、鈴木会長、古山・羽田両理事
- ②日時 7月25日(水) 14時～15時の間を要望している。
- ③要望事項 何かあったら事務局まで提示のこと。
- ④その他 個別団体懇談を希望団体
 - ↳ 相聴協、精神障がい者仲間の会が申告。鈴木会長より公明党に要望する。

第4号議案 第4回・平成30年度定期総会 総括の件

- ①受付のスペースが狭かった。
- ②議案書関係
 - ア、事業報告で「従事者人員」の項で「名」「人」が入り混じっていた。
 - イ、「活動予算書」で(案)の記載がなかった。

第5号議案 創立30周年記念事業の件

記念誌発行と講演会か、映画上映会か或いは双方を行うことで決定。詳細は実行委員会を設置して検討・実施する。実行委員会メンバーは前述のとおり。

(議事録作成 羽田)

議長 鈴木秀美 ①
議事録署名人 大石真弥 ②
議事録署名人 加賀谷文博 ③